

# 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケート 自由記載意見集計表

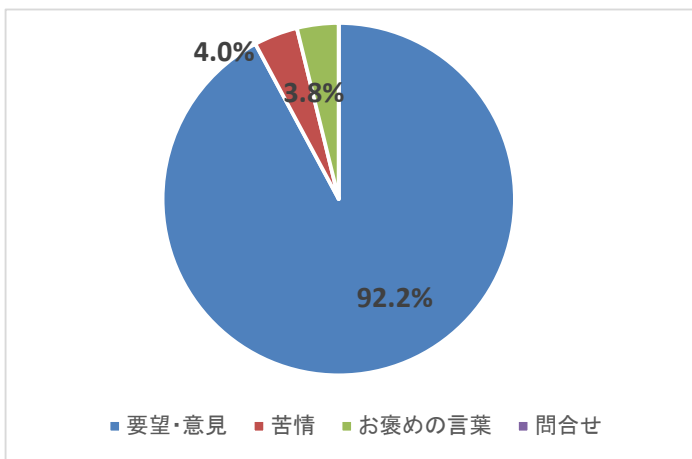
## 自由記載意見

区分	件数	前年度	比較	
記載者数	339	184	155	84.2%
意見数	497	216	281	130.1%

※一記載者から複数意見が挙がる場合があるため、記載者数と意見数は一致しない。

## 種類区分

区分	件数	前年度	比較	
要望・意見	458	209	249	119.1%
苦情	20	6	14	233.3%
お褒めの言葉	19	1	18	1800.0%
問合せ	0	0	0	—



## 所管区分

区分	件数	前年度	比較
地域づくり推進課	22	13	9
防災防犯課	49	31	18
環境課	11	8	3
市民課	2	2	0
東部出張所・葉の木沢山活動センター	0	0	0
地域福祉課	8	8	0
生活福祉課	1	1	0
児童福祉課	22	13	9
高齢者支援課	21	10	11
地域包括支援センター	1	1	0
健康推進課	21	13	8
健康づくり政策課	1	0	1
保険年金課	17	15	2
観光物産課	15	11	4
企業振興課	7	5	2
農林課	8	5	3
都市政策課	87	53	34
道路課	63	44	19
河川課	0	0	0
水道総務課	2	1	1
水道整備課	1	1	0
下水道課	10	4	6
教育総務課	0	0	0
学校教育指導課	3	2	1
学校給食センター	2	1	1
文化振興課・埋蔵文化財センター・図書館	1	0	1
生涯学習スポーツ課	12	4	8
総務課	11	8	3
企画政策課	63	39	24
情報システム課	0	0	0
財務課	6	3	3
税務課	3	3	0
収納課	0	0	0
会計課	0	0	0
議会事務局	1	1	0
監査委員事務局	0	0	0
農業委員会事務局	0	0	0
選挙管理委員会事務局	4	2	2
若者活躍推進室	4	0	4
たきざわ魅力発信推進室	14	0	14
新型コロナウイルスワクチン接種実施本部	4	0	4

※複数の所管区分にまたがる意見等もある。

497 302 195

## 内容区分

区分	件数	前年度	比較
地域・交流	20	10	10
防災	6	4	2
防災行政無線	22	14	8
防犯・街路灯・交通安全	21	13	8
環境（住環境）	5	3	2
ごみ	5	4	1
医療・医療費	35	27	8
子育て	22	12	10
高齢者福祉	18	8	10
健康・検診など	3	0	3
その他福祉	14	13	1
産業振興（全体的）	1	1	0
雇用・企業誘致	8	4	4
観光	10	8	2
特産品	5	2	3
商業	1	1	0
農業	3	1	2
都市計画・土地利用	25	19	6
公園	17	9	8
道路（整備、維持管理など）	16	12	4
歩道	8	6	2
除雪	38	25	13
交通網	40	24	16
河川	0	0	0
下水・上水	13	6	7
教育（小・中）	4	3	1
芸術・文化・スポーツ	8	1	7
職員・市役所	15	10	5
総合計画関連	3	3	0
市制	5	1	4
広聴・広報・HP	10	4	6
アンケート	24	18	6
財政	2	1	1
公共施設	7	6	1
料金・手数料	1	0	1
税金	3	3	0
議会	1	1	0
新型コロナウイルス感染症関連	4	2	2
その他	54	32	22

497 311 186

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	市民環境部	課 名	地域づくり推進課
件 名	集会所の利用について		
状 況 等	<p>地域にある集会所、公民館は市や地域が所有しておりますが、管理は各自治会にお願ひし、活用方法も地域活動を中心に自治会にお願ひしております。</p> <p>集会所等の利用については、同様の習い事などが近くにあり競合する場合がありますので、個別にご相談いただくと幸いです。</p>		
件 名	自治会活動について		
状 況 等	<p>自治会の運営につきましては、担い手不足や担い手の固定化など多種多様な課題があることは認識しております。</p> <p>自治会内でどのような課題や要望があり、今までの役割、活動が必要かどうかも含めて整理が必要と考えており、課題の整理・解決について支援してまいります。</p>		
件 名	ビッグループの情報発信について		
状 況 等	<p>ビッグループのイベントの情報はフェイスブックやインスタグラムなどのSNSを活用しながら情報を発信しておりますので、ご活用いただくと幸いです。</p>		

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	市民環境部	課 名	防災防犯課
-----	-------	-----	-------

件 名	防災行政無線について
状 況 等	<p>防災行政無線の放送については、これまでも「放送が聞こえない」や「放送が聞き取りにくい」といった要望に対して個別に対応しております。</p> <p>また、市では防災行政無線と同じ内容を配信する「いわてモバイルメール」やスマートフォン用アプリ「滝沢NAV I」を活用して情報発信をしています。また、電話応答サービス（019-684-4192）では、放送があった日であれば何度でも放送内容を確認することができます。</p> <p>この機会に是非登録をしていただければと思います。</p>

件 名	防災・災害等に係る訓練や講話について
状 況 等	<p>滝沢市では、年に1度市総合防災訓練を実施しており、自主防災組織及び各関係機関との連携や調整要領等を訓練して災害対処能力の向上に努めております。</p> <p>また、各自主防災会（各自治会）におかれましても計画的に防災訓練を実施していただいております。</p> <p>講話については、各自治会の防災訓練の中で消防署又は市職員の講話を実施しております。</p> <p>また、「ふれあいまちづくり出前講座」において要望を頂いた自治会等で講話を実施して防災意識の向上に努めております。</p>

件 名	防災行政無線の放送内容（クマの目撃情報、イベントの周知等）について
状 況 等	<p>クマの目撃情報については、今年度途中から目撃場所を繰り返して放送をしております。</p> <p>また、イベント情報については、防災行政無線による広報も実施しておりますが詳細については別途記載されているホームページ等で確認していただければ幸いです。</p>

件 名	ふるさと交流館の交差点に対する右折信号の設置について
状 況 等	<p>ふるさと交流館の交差点に対する右折信号の設置につきましては、警察において検討段階ですが、交差点形状の大幅な改良が必要となることから、早期の実現は難しい見込みであります。</p>

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	市民環境部	課 名	防災防犯課
-----	-------	-----	-------

件 名	街灯（防犯灯）について
状 況 等	<p>市では、暗路における歩行者の安全確保のため、防犯灯を設置しております。防犯灯の設置については、自治会や学校から取りまとめた要望をもとに、現地点検の上、設置基準や優先順位を考慮しながら進めていますので、一度お住いの自治会にご相談いただきますようお願いいたします。なお、市で設置している防犯灯が高すぎるものについては、不点灯となった際の灯具交換時に調整を実施しております。</p> <p>また、設置されている防犯灯の不具合につきましても、お住いの自治会にご連絡いただくようお願いいたします。</p>

件 名	交通安全・交通マナーについて
状 況 等	<p>市では、交通指導員による街頭指導のほか、子どもからお年寄りまでを対象とした交通安全教室や広報啓発活動を通して、交通安全意識の醸成に努めており、今後も継続して実施して参ります。</p>

件 名	アマチュア無線を使用した市の防災訓練参加について
状 況 等	<p>市の総合防災訓練は、年に1度実施しております。細部の参加要領等を含めまして、ご相談させていただきたいと思っております。</p>

件 名	地震計、水位周知河川、雨量計等について
状 況 等	<p>滝沢市に設置している地震計は市役所敷地内に設置してあります。また、諸葛川が水位周知河川となっており、水防警報の発表対象となっております。雨量計については、気象庁が設置しているアメダスは湯舟沢地内にあるほか、市役所、一本木コミュニティセンター、葉の木沢山活動センター、小岩井コミュニティセンター及び柳沢地内（県管理）にも設置してあります。</p>

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	市民環境部	課 名	防災防犯課
-----	-------	-----	-------

件 名	消火栓、防火水槽等について
状 況 等	消火栓及び防火水槽については、周辺の住宅の状況や既存の消火栓及び防火水槽の設置状況、自然水利の状況に応じて対応しております。

件 名	デイリーヤマザキニュータウン店のある交差点の信号について
状 況 等	信号機の改良は警察に対し以前から要望しておりますが、南側に新設道路の開通が予定されており、交通の流れが大きく変わる見込みであることから、早期の対応は難しいものとなっております。

件 名	カーブミラーについて
状 況 等	カーブミラーについては、自治会からの要望をもとに、現地点検の上、設置基準や優先順位を考慮しながら整備を進めておりますので、一度お住いの自治会にご相談願います。

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	市民環境部	課 名	市民課
-----	-------	-----	-----

件 名	戸籍証明のコンビニ交付について
状 況 等	滝沢市が導入しているコンビニ交付システムが戸籍証明に対応していないことから、現状では戸籍証明を交付することができません。 市役所窓口に来庁することができない場合は、料金分の定額小為替を同封して郵便で請求していただく方法のほか、「スマート申請」を利用してオンラインで手数料の支払いまで含めて手続きを完結させ、郵送で交付を受ける方法も用意しておりますので、ご活用ください。

件 名	マイナンバーカードに関するお知らせ等について
状 況 等	マイナンバーカードまたは電子証明書の更新のお知らせは、全国で一律に国の指定する機関(地方公共団体情報システム機構)が作成と発送を行っているものです。更新手続きは有効期限の3か月前から可能ですが、お知らせの時期としては地方公共団体情報システム機構の「マイナンバーカード総合サイト」によると「有効期限の2～3か月前を目途に有効期限通知書が送付されます。」とされておりますので、ご了承ください。

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	健康福祉部	課 名	地域福祉課
件 名	放課後等デイサービスの更新について		
状 況 等	市では放課後等デイサービスの新規や更新申請の際に、給付内容の判定のため、お子様の現状等について、聴き取り調査を実施しているほか、必要に応じて医師の意見書等の提出をお願いしております。窓口への来庁が難しい場合は、郵送や電話での手続きも受け付けておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。		
件 名	障がい者にやさしいまちづくりについて		
状 況 等	ご意見ありがとうございます。障がい者の方に思いやりのある優しいまちを目指すためには、障がい者の方への理解を深められるような活動を継続して行うことが重要であると考えております。車椅子の疑似体験ができるような機会の提供や福祉制度の啓発などを各種関係機関と協力しながら行い、地域の方々が障がいについての理解を深められるよう引き続き取り組みを行ってまいります。また、障がい者の方やその家族等が交流できるような機会づくりについても各種関係機関と協力しながら取り組んでまいります。		
件 名	福祉関係の給付や情報提供について		
状 況 等	市では高齢者、障がい者、児童、生活困窮等あらゆる分野において、法令に基づきさまざまな福祉サービスを提供しております。各分野における事業内容については、担当課が所管する福祉ガイドブックを対象者に配布しているほか、広報やホームページにも掲載しております。今後も福祉サービスを必要としている方に、必要な情報が行き届くよう周知を図ってまいります。		
件 名	身体障がいのある方の移動支援について		
状 況 等	市では身体障害により歩行困難となった方に対して、一般タクシー及び介護タクシーに対応したタクシー券の交付を行っております。また、主に余暇活動に対する移動支援サービスも行っております。身体障がい者の方や難病患者の方の身体機能の補完、代替のための装具として車いすや義足等の支給を行っておりますので地域福祉課までご相談いただければ幸いです。 ※福祉サービスを受けるには障害程度や所得額の審査がある場合があります。		
件 名	精神障がい者が社会復帰できる仕組み、取り組みについて		
状 況 等	市では法令に基づきさまざまな障害福祉サービスを提供しており、就労継続支援等就労に関するサービスも行っております。また、医療や障がい福祉、就労など障がいに関する様々な相談に対応する基幹相談支援センターを地域福祉課内に設置し、自立にむけた支援を行っておりますので、お気軽にご相談いただければ幸いです。 精神障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らすためには、就労をはじめ、医療、障がい福祉、住まいなど包括的な支援体制の構築が重要であり、今後滝沢市においても地域共生社会を目指した体制づくりに努めてまいります。		
件 名	給付金について		
状 況 等	市では、今年度、国の給付金として低所得者世帯や子育て世帯を対象とした給付金を支給しておりますが、対象が限定されたものとなっております。 令和6年度には住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯への給付金のほかに定額減税しきれない方への給付も予定されておりますので国の方針に基づき給付の事務を進めてまいります。		

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	健康福祉部	課 名	生活福祉課
件 名	フードバンクを多くの方がわかるようにするための情報発信について		
状 況 等	<p>フードバンクは、生活困窮者からの相談に応じて食料を一時的に無償提供する活動となります。 特定非営利活動法人フードバンクいわてが実施しており、社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会が本市の相談窓口となります。 社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会に対して多くの方がわかるようにするために情報発信をより強化していただくようお願いをしております。</p>		



## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	健康福祉部	課 名	児童福祉課
-----	-------	-----	-------

件 名	子育て支援、子育て環境の充実について
状 況 等	<p>市では子どもが安心して暮らせる環境づくりを目指し、令和2年に「第2期滝沢市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援に取り組むとともに、令和5年からは、子育て世代の経済的負担を軽減するため、第2子以降の保育料の無償化事業を実施しております。</p> <p>保護者の働き方の変化や幼児教育・保育への関心から教育・保育ニーズが高まっていることから、今後も引き続き待機児童の解消に向け、入所定員の増などの保育の受け皿の整備に取り組むとともに、多様な保育ニーズに対応するために、保育士確保対策への取組、地域子育て支援センターによる地域子育て支援拠点事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業、放課後児童健全育成事業などの実施に努めてまいります。</p> <p>また、児童の放課後の居場所については、維持管理等について、考慮をしつつ慎重に検討して参りたいと思います。子育て支援については、関係機関と連携を図り、妊娠期から子育て期へと切れ目のない支援体制の強化に努めてまいります。</p>

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	健康福祉部	課 名	高齢者支援課
-----	-------	-----	--------

件 名	睦大学の学園祭について
状 況 等	睦大学は、高齢者の皆さまが生きがいをもって元気に暮らし続けられるよう開設しており、学園祭は日頃の学習の成果を発表する機会となっております。出席については、ご自身の体調等によりご判断いただきますようお願いいたします。

件 名	要介護認定の基準について
状 況 等	要介護認定は、本人の心身の能力、介助の方法、精神・行動障害等の有無から介護の必要度を判断するものであり、国の基準により審査判定が行われております。今後も適正に要介護認定事務を進めてまいります。

件 名	要介護認定が遅いことについて
状 況 等	認定調査員の確保困難等により要介護認定に時間を要しております。増加する要介護認定申請に係る訪問調査に対応するため、引き続き認定調査員の確保に努めてまいります。

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	健康福祉部	課 名	地域包括支援センター
-----	-------	-----	------------

件 名	高齢者のいきいの場、運動できる場について
状 況 等	<p>高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らせるよう、身近にいきいの場や運動のできる場所は大切と考えます。現在、高齢者が身近で集まり交流しながら介護予防を学び、活動につながる場として、いきいきサロン(市内27か所)やいきいき百歳体操(市内13か所)などがあります。また、世代や地域を問わず、どなたでも参加できる通いの場として「居場所ほっこの会」が市内2か所で開催されています。その他運動できる場として、「はつらつ元気館」でも看護師の見守りのもと定期的な運動の機会を提供するほか、市内体育施設が運営する運動施設も数か所設置されています。今後も、高齢者の交流の場の推進に向けて、活動支援するとともに周知を進めてまいります。</p>

件 名	高齢者への訪問について
状 況 等	<p>市地域包括支援センター及び北部圏域地域包括支援センター、また中部圏域・南部圏域の相談窓口として委託しております2か所のランチでは、65歳以上の一人暮らし世帯や高齢者世帯の方々に対して生活状況や健康状態等を把握したり、地域包括支援センターを周知することを目的に実態把握訪問を行っております。また、相談窓口や各種事業においても、健康状態や生活状況の把握・相談等を行っております。必要に応じて専門的なサービスや地域につなげ、安心して暮らすことができるよう取り組んでおります。</p>

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	健康福祉部	課 名	健康推進課
-----	-------	-----	-------

件 名	問診票の設問内容について
状況等	特定健康診査の質問票に「ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い。①はい②いいえ」の項目を設けております。この項目は国が作成した「標準的な健診・保健指導プログラム」に基づいたものとなっており、変更については対応いたしかねますのでご了承ください。

件 名	3歳児検診での乱視チェック等について
状況等	本市では、令和5年1月からスポットビジョンスクリーナーを導入し、3歳児健診における屈折検査を実施しております。スポットビジョンスクリーナーは、屈折異常(近視・遠視・乱視)や斜視などの検査ができ、健診にて精密検査が必要と判断されたお子さんに対し、眼科への受診をご案内しています。今後とも、3歳児健診における視覚を含めた異常の早期発見に努めてまいります。また、眼鏡の助成については、地域福祉課の障がい福祉サービスとして、視覚障がいの方を対象とした補装具(眼鏡・義眼等)の給付を行っております。詳細は地域福祉課へお問い合わせください。

件 名	産後ケアについて
状況等	令和3年度より、訪問型の産後ケアを実施しています。令和6年度からは、盛岡市内で産後ケアを実施している医療機関5か所と契約を結び、通所型の産後ケアを利用する際の助成を行う予定です。今後も市民の皆様が安心して妊娠、出産、子育てができるよう事業の充実を図ってまいります。

件 名	医療機関(小児科)について
状況等	現在、市内における小児科の医療機関は2か所ですが、今年度中に1か所開院予定であり、市内における医療環境が改善されていくものと考えております。今後も市民の皆様が安心して生活できるよう医師会の協力を頂きながら、医療環境の改善を図ってまいります。

件 名	救急・休日当番医について
状況等	救急・休日当番医について、休日の日中は、岩手西北医師会の協力により休日救急当番医制事業(市内15の当番医の輪番制)を実施しており、本市として、市民の皆様が安心して生活できるよう、岩手西北医師会と連携をしながら医療体制の維持を図ってまいりたいと考えております。

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	健康福祉部	課 名	健康推進課
-----	-------	-----	-------

件 名	医療機関、医療体制について
状 況 等	<p>市内には、2つの病院と16の診療所、19の歯科診療所があり、診療科も内科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科、小児科と診療科目も多岐にわたっております。また、盛岡市と隣接しており、市民の方々は滝沢市内を始め、盛岡市内の医療機関から病院を選択している状況であると認識しています。</p> <p>今後も市民の皆さんが安心して生活できるよう医師会や県と連携しながら地域医療体制の維持・充実に努めてまいります。</p>

件 名	人間ドック補助について
状 況 等	<p>県内市町村の人間ドック補助の実施状況をみますと、国民健康保険加入者に限定している自治体もありますが、本市では、加入している医療保険に限らず補助を実施しております。今後も各種検(健)診の受診率や他市町村の動向を見ながら、対象者及び補助金額を検討してまいりたいと考えております。</p>

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	健康福祉部	課 名	保険年金課
-----	-------	-----	-------

件 名	市民が得する情報(税金、年金等)の発信希望について
状 況 等	負担を軽減する保険料免除制度や、年金受給額を増額できる付加年金等、年金に関する情報を年15回程度広報にてお知らせしております。引き続き市民の方に有益となる情報を発信してまいります。

件 名	子ども医療費給付について
状 況 等	子ども医療費給付については、令和6年4月から受給資格の認定に係る所得制限を撤廃し、高校生等までの子ども全員を対象とした医療費の給付を行います。無償化につきましては、継続的に多くの費用が必要となるため、子育て施策全体の中で優先度を考えながら検討してまいります。

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	経済産業部	課 名	観光物産課
件 名	チャグチャグ馬コについて		
状 況 等	<p>南部盛岡チャグチャグ馬コ同好会やチャグチャグ馬コ保存会と協力しながら、チャグチャグ馬コのPR活動や人材育成を行っていくとともに、市有馬の滝姫や鈴音を活用してチャグチャグ馬コの里滝沢市をこれからも全国に発信していきます。</p>		
件 名	市の観光・イベントについて		
状 況 等	<p>一般社団法人滝沢市観光物産協会や滝沢市商工会などと協力しながら、イベントの開催や地場産品の宣伝等をこれからも積極的に行ってまいります。</p>		
件 名	ふるさと納税について		
状 況 等	<p>ふるさと納税返礼品については、市と一般社団法人滝沢市観光物産協会が協力しながら、返礼品を提供できる市内事業者の発掘と商品開発を行っており、今後さらにふるさと納税の寄附をいただけるよう事業展開してまいります。</p> <p>なお、滝沢市の住民の方が滝沢市に寄付した場合、返礼品を受け取ることはできませんのでご注意ください。</p>		

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	経済産業部	課 名	企業振興課
件 名	企業誘致について		
状 況 等	<p>本市の企業誘致につきましては、土地利用に関する法令による規制から、新たに大規模な工場等を誘致することは難しい状況にあります。しかしながら、近年のICT産業の成長により、広い土地を必要としないIT企業の誘致につきましては、滝沢市IPUイノベーションセンターを中心に、岩手県、岩手県立大学及び滝沢市で連携した誘致活動を進めてまいります。</p> <p>また、取り組みの成果として、現在、滝沢市IPUイノベーションセンター及び同パークに約30社のIT関連企業が集積しており、さらなるIT関連産業の拠点化を目指し、イノベーションパークの拡張に向けた検討を行っているところであります。、今後におきましても、滝沢市の特色を活かした集積を目指し、企業誘致を進めて参ります。</p>		
件 名	雇用の確保について		
状 況 等	<p>雇用の確保につきましては、岩手県立大学前に市が整備した滝沢市IPUイノベーションパークへの企業誘致を進め、新たな雇用の創出に努力する他、集積したICT関連企業や大学等のポテンシャルを活かし、IoT等の活用による既存の市内事業所の生産性向上に向けた支援を図り、持続的な経営を維持することで、安定的な雇用の確保を目指します。また、市民や大学生等に市内事業所を知っていただくための活動にも注力して参ります。</p>		
件 名	商業について		
状 況 等	<p>大規模小売店舗の多くは盛岡市内にあり、滝沢市はその商圏距離内にあることから、数多くの立地がなされていない状況です。また、スーパー等の小売店については、地域によっては、商圏人口等の条件により民間事業者の進出が進まない状況とっています。高齢化が進み、日用品の買い物の課題も出てきており、今後は自治会、滝沢市商工会、各商工振興会などの関係機関と協議しながら、課題の把握に努め、商業の活性化について対応を検討して参りたいと考えております。</p>		



## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	経済産業部	課 名	若者活躍推進室
-----	-------	-----	---------

件 名	学生の市内就職について
状 況 等	<p>学生本人が希望する企業に就職するために、大学と連携して実施するイベント、市商工会青年部と共催で実施している職業マッチングイベントや企業からの説明会により、市内企業を含めて多くの情報を提供しているところです。今後も、今まで以上に大学や学生との連携や交流機会を創出し、学生に対して地域や企業の魅力を伝える取組を実施してまいります。加えて、卒業後に県外企業に就職した若者との交流事業も実施することにより、将来にわたるUターン人材への支援に寄与する取組についても検討したいと考えております。</p>

件 名	若者の活動支援について
状 況 等	<p>市内に2つ大学が立地し、学生を中心とした若者が多い特徴を生かし、若者が自己実現のため、さまざまな分野で活躍できるよう、若者世代の活動に必要な支援を行っているところです。</p> <p>今年度においては、学生が自らの視点を取り入れて企画や運営に関わり、若者と地域をつなぐプレゼンコンテスト、滝沢市IPUイノベーションパークの周知、学生・企業・地域の方々の交流の促進の場を提供する事業等を実施しています。</p> <p>今後も、市に「住みたい」「住み続けたい」と願う若者世代が思い描く「地域の将来像」の実現のため、関係機関と連携し、移住定住の取り組みを推進し、「若者の望む生き方を実現できるまち」を目指した事業を展開して参ります。</p>

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	経済産業部	課 名	農林課
件 名	熊対策等について		
状 況 等	<p>熊対策に関しては、熊出没の多いポイントを中心にパトロールや現場踏査などの対策強化や、土地の所有者に草刈り実施を依頼し緩衝地帯拡大の取組みを行うなど、熊出没に対する体制の強化を図っていきたいと考えています。</p> <p>熊出没情報の発信については、現在防災無線での放送及び滝沢NAVIでの臨時情報配信で実施しておりますがその他の手段についても検討していきたいと考えております。</p> <p>熊の捕獲等に関しては、ホームページやメディア等では特に情報発信しておりませんが、県から許可を受けて、子グマ以外は基本的に捕殺しております。</p>		
件 名	農業の担い手不足による情報発信について		
状 況 等	<p>新規就農者向けの各種制度や取組みについて、市ホームページ及びSNSを活用しながら発信し、多くの方に届くようにして参りたいと思います。</p>		
件 名	産直・道の駅の要望について		
状 況 等	<p>市の農業振興においても販売所や地産地消費家レストランの充実は必要なものと考えておりますが、現在は「ビッグループ滝沢」が市においてはそれを担う場として捉えております。</p> <p>今後もビッグループ滝沢及び各産直の充実を図っていきたいと考えます。</p>		
件 名	農家の人たちに改善して欲しい件について		
状 況 等	<p>市としましては、市広報等により市内全農業者に啓発に努めているところであります。農協等の関係者に対しましてもお困りのお声を頂戴している件をお伝えし、啓発及び指導にご協力いただけるよう今後も努めて行きたいと考えます。</p> <p>規制に関しては法的に難しい面もございますが、お困りの際はご相談いただければと思います。</p>		

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名		課 名	農業委員会事務局
件 名	一般の人々の田畑売買について		
状 況 等	農地は大切な食料の生産基盤であり、農地を守ることは農業だけではなく住民の皆様の生活を守ることに繋がります。令和5年4月から農地法第3条の許可要件の一つである下限面積が廃止され、5,000㎡以下の農地でも農業を始めることが可能となるなど、法律も改正されています。また、農地以外への転用についても、農地法・都市計画法・農振法等関係法令に基づき許可される場合がありますので、農業委員会事務局へご相談ください。		

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	都市整備部	課 名	都市政策課
件 名	市内の公共交通について		
状 況 等	<p>市内の公共交通については、特に路線バスについては県内で盛岡市に次いで本数が多く、恵まれている状況にありますが、既存の公共交通の利用が難しい高齢者、公共交通不便地域の住民、さらには今後増えてくる免許返納者の移動手段の確保が課題となっております。</p> <p>また、全国的に、人口減少、少子高齢化、マイカー依存の影響に加え新型コロナウイルス感染症により、公共交通の利用者が減少しております。県内の路線バスやタクシーにおいても、利用者の減少による交通事業者の経営悪化や、運転士不足による路線バスの大幅な減便やタクシー台数の減少が続いている状況にあります。</p> <p>このようなことから、市では平成29年に策定した「滝沢市地域公共交通網形成計画」に基づき施策を展開し、地域公共交通の維持・確保に向けた取組を推進するとともに、より効率的かつ持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指すため、現在3市町(盛岡市、矢巾町、市)で「盛岡都市圏地域公共交通計画」を令和6年度内の策定に向けて協議を行っているところです。今後も地域や市民、交通事業者、行政が一体となり、それぞれの地域特性に応じた交通サービスの検討を進めてまいります。</p>		
件 名	空き家対策について		
状 況 等	<p>市内の空き家については、年々増加傾向にあり、特に管理が不十分な空き家が増えることで衛生面や防犯面等で周囲に悪影響を及ぼすことが危惧されることから、既存の空き家の利活用を図ることが課題となっております。</p> <p>このようなことから市では、令和5年度から移住者又は若者世代(39歳以下)の方が市の空き家バンクに登録された物件を購入・改修する場合に補助金を交付することとしております。</p> <p>今後も、既存空き家の利活用や補助制度等について調査・研究を重ね、良好な住環境の保全に努めてまいります。</p>		
件 名	市の都市計画・土地利用について		
状 況 等	<p>人口減少・少子高齢化が進む現代において、地方都市では、各種生活機能を確保し、だれもが安心して暮らせるよう、地域公共交通と連携したコンパクトなまちづくりの推進が重要となっております。</p> <p>市では、都市づくりの目指すべき方向性、整備方針及び地域ごとの特性を生かした将来のあるべき姿を、滝沢市総合計画や国土利用計画滝沢市計画の内容に沿いながら、その指針として「滝沢市都市計画マスタープラン」を平成27年3月に策定し、「人と人が結ばれる集約・連携型都市」を将来目標として各施策を展開しております。</p> <p>現在、市役所周辺を商業、行政、医療、教育等都市機能の集積を図り、都市の中心を担う「中心拠点地区」として位置付け、その一角を担う商業地について民間事業者による開発を進めているところであり、</p> <p>また、菓子地区、元村地区、鶴飼地区など、市内の人口集中地区についてはそれぞれ「地域拠点」と位置付けており、各地域の特徴を活かしながら、人とのつながりが生まれる「場」の創出と「場」へのアクセス網の形成を意識したまちづくりを展開していくものとしております。</p> <p>さらには、雇用や活力を生む「産業拠点」として、盛岡西リサーチパーク、岩手県立大学周辺、東北自動車道インターチェンジ周辺を形成していくものとしております。</p> <p>市では、将来の人口減少や高齢化社会を見据え、これらの拠点の形成に努めるとともに各拠点間を公共交通で結ぶ集約・連携型の持続可能な都市づくりを目指してまいります。</p>		
件 名	市内の公営住宅について		
状 況 等	<p>滝沢市内に存在する公営住宅は市の管理する「市営一本木住宅」のみとなっております。</p> <p>市営一本木住宅は全10戸の戸建て平屋住宅であり、滝沢市留が森に整備されています。</p> <p>現在、市営住宅10戸全てが満室の状況であり、新たに入居を希望される皆様にはご不便をおかけしておりますが、空室が出た際には「広報たきざわ」や市HPにて、入居の募集をいたします。</p> <p>今後も施設計画に基づき、市営住宅の適切な管理を行い低廉な住居を提供することで、市民の皆様の住生活基盤の保全に努めてまいります。</p>		

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	都市整備部	課 名	都市政策課
件 名	新規の公園や遊具の整備について		
状 況 等	<p>現在、市では滝沢総合公園を含めて大小191箇所ある公園の維持・管理を行っております。老朽化などにより修繕・更新が必要な既存の公園施設については、自治会の意向を確認しながら対応しておりますが、新規の公園や遊具については現在のところ整備する予定はありません。</p> <p>今後におきましては、人口減少や高齢化が進む動向を踏まえながら、利用状況やニーズを把握し、既存の公園をより活用していただけるよう、計画的に公園施設の改修を進めてまいります。</p>		

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	都市整備部	課 名	道路課
-----	-------	-----	-----

件 名	道路の除雪について
状 況 等	<p>市道及び市が管理する法定外公共物(赤線等)について除雪を行っております。</p> <p>○市の除雪方法 市が行う除雪方法は、除雪機械で道路脇に雪を寄せる方法で、寄せた雪を移動させたり、道路から運び出すなどの排雪作業は実施しておりませんので、家の前に寄せられた雪の片づけは市民の皆様にご協力いただいております。</p> <p>○除雪の適切な実施 市道の除雪は早期完了を目標に行っておりますが、降雪量、雪の降り方、地域の状況などにより完了時間は左右されます。そのため、積雪による交通障害が予想される場合には、職員によるパトロールの実施等による確認、各地区ごとの委託業者の中から班長を定めるなど、地域にあった除雪や適切な出動判断、初期除雪の徹底に努めております。</p> <p>○除雪の仕上がりや頻度 市内を地区分けし除雪を行っておりますが、地区により降雪状況が異なる場合は 地区毎に出動を指示する場合がありますため除雪回数に差が出る場合があります。作業員の資質の向上と作業の均一化などを業者とともに一層徹底してまいります。</p> <p>○除雪業者の状況と対応 除雪業者においては、除雪オペレーターの高齢化や人員(担い手)不足に加え、住宅開発などで除雪対象路線は増加しているため負担は増加しています。このような状況をふまえ、市では市民と業者との相互理解の促進と協働除雪の意識醸成を図ってまいります。</p>

件 名	道路の整備について
状 況 等	<p>○歩道の整備促進 新設改良の際に歩道を整備しているほか、小学校などの教育施設周辺から交通安全対策として順次整備を進めております。 なお、歩道を整備する際は段差の少ないバリアフリー構造としております。</p> <p>○道路の新設や改良・改修促進 市総合計画等と整合した箇所や幹線市道について、優先的に進めております。 また、財政等の理由で早期に整備が難しい箇所については部分的な側溝改修や路肩拡幅等により、歩行者や車両すれ違い空間の確保を図っていきます。</p> <p>○市以外が管理する道路への整備要望 国・県等が管理する道路について、学校や自治会、住民の方々からいただきました意見につきましましては、情報提供を行い、歩道整備や道路拡幅の要望を行っております。</p>

件 名	道路の維持管理について
状 況 等	<p>市道及び市が管理する法定外公共物(赤線等)の維持管理を行っております。</p> <p>○市道維持管理全般 日常的に道路パトロールを行い、即時対応できる簡易な補修はその場で行うなど迅速化を図ってまいりました。しかしながら市道延長は500km以上に及んでおり、全ての状況を短期間に把握することは難しいため、道路を利用される方々の情報提供をお願いします。</p> <p>○計画的な修繕 舗装の全面補修や側溝設置など費用のかさむ工事については、市の修繕計画の中で危険度や緊急性を検討し順次修繕を進めております。</p>

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	企画総務部	課 名	総務課
-----	-------	-----	-----

件 名	職員の対応について
状 況 等	いただいた苦情やご意見を真摯に受け止め、ご相談には的確に応えるなど、市民の皆様の視点に立った対応となる様、各種研修を充実させるとともに、今後も職員の指導に努めてまいります。

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名		課 名	選挙管理委員会事務局
件 名	投票率及び投票環境の向上について		
状 況 等	投票率の低下については、課題として認識しております。投票率の向上に向けて、選挙の周知・啓発活動に取り組むほか、投票環境についても有権者の皆様の状況と、効果・手法を鑑みながら向上につながるよう検討をしております。		



## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	企画総務部	課 名	企画政策課
件 名	総合計画(市民が喜ぶような施策の周知、実行、活気あるまちづくり等)について		
状 況 等	<p>滝沢市では、令和6年度から開始となる第2次滝沢市総合計画の策定を進めてきました。第2次滝沢市総合計画では、市民の皆様との意見交換等をもとに、「やさしさ」をテーマに、お互いを尊重し共感し合いながら、「やさしさに包まれた滝沢」の実現を目指していくこととしています。「やさしさに包まれた滝沢」の実現に向けては、引き続き市民の皆様のご意見を伺いながら、「やさしさ」が循環する環境をつくっていくことが重要であると考えています。</p> <p>今回いただきました、市民が喜ぶような施策の実行や、活気あるまちづくりといったご意見の実現に向け、市としては、かかわりによる市民主体の活動を後押しできる環境づくりや、市民生活の基盤を堅持することによって、様々な場面で「やさしさ」の循環が生まれ、市全体が「やさしさに包まれた」状態となるよう努めていきたいと思っております。</p> <p>第2次滝沢市総合計画に基づく市政の推進にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>		
件 名	アンケート(設問が多い、内容が難しい、何度も回答している等)について		
状 況 等	<p>たきざわ幸福実感アンケートは、市民の皆様が普段の生活でどのようなことを感じ、考えているかを測るため、平成15年度から毎年度実施しています。また、アンケートの結果については、第2次滝沢市総合計画や、各施策等の様々な指標として、その進捗状況の確認に用いることで、「やさしさに包まれた滝沢」の実現に大きく寄与するものと考えています。アンケートの分析にあたっては、性別や世代といった区分における母集団や標本数、標本誤差等も明らかにしています(たきざわ幸福実感アンケート報告書参照:市HP掲載)。また、平成15年から継続して実施しているものであり、市民の皆様のご協力により集められているこのデータは、皆様の暮らしや考え方の推移を捉えられる貴重なものです。これら膨大なデータをより効果的に政策展開につなげられるよう、市ではAIを用いたシミュレーション分析も行っています。回答が多いほど、データの価値も高まり、暮らしの実態に沿った分析が可能です。</p> <p>アンケートの設問数や内容、また、複数年度に回答をお願いしている等、ご回答をいただく皆様へは大変お手数をおかけしますが、趣旨目的をご理解いただき、今後ともご協力いただけますと幸いです。よろしく申し上げます。</p>		
件 名	広域連携等について		
状 況 等	<p>滝沢市は、その地理的及び文化的要件により古くから盛岡市と密接な関係にあり、現在でも市民の通勤・通学をはじめ、事業活動においても一体性を有しています。盛岡市をはじめとする「盛岡広域都市圏」を構成する近隣の8市町と、一体的な発展と住民福祉の向上に努めており、これからもあらゆる分野で連携・協力してまいります。</p>		
件 名	市長の方針等(どんな方か見えてこない、会う機会が欲しい)について		
状 況 等	<p>市長の方針については、毎年度の施政方針及び市政経営に係る市長方針を市ホームページに掲載しております。また、YouTubeや各種SNS、市広報紙等を用いながら、市長自らが様々な情報を発信しておりますので、ぜひご覧になっていただければ幸いです。</p> <p>なお、市長が市民の皆様のお話を直接お伺いし、行政運営や地域づくりの参考とするための座談会「市長と話そう!」を実施しております。5人以上の団体かグループでの参加が条件となっておりますが、積極的な活用をお願いします。</p>		
件 名	その他のご意見等について		
状 況 等	<p>市政や暮らしに関して多数のご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。すべて滝沢市に住んでいる皆様からの貴重な「想い」と考えております。</p> <p>いただいたご提言やご意見は職員間で共有し、滝沢市がより住みよいまちとなるよう、引き続き取り組んでまいります。</p>		

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	企画総務部	課 名	たきざわ魅力発信推進室
-----	-------	-----	-------------

件 名	魅力ある情報発信について
状 況 等	<p>市ホームページや広報たきざわへのご意見ありがとうございます。</p> <p>現在、市ではホームページのリニューアルに取り組んでおります。市情報へのアクセスして下さる皆さまの使いやすさを第一に、より戦略的な情報発信をしていく基盤を整えていこうと考えており、令和6年11月末には新しいホームページでの運用開始を予定しております。</p> <p>この中には、長年の課題であった「スマートフォン対応」も含まれております。</p> <p>現在市では、情報発信について様々デジタルでご覧いただく仕組みづくりを始めているところです。一方で、インターネット環境が不十分であるなど、紙媒体しかご覧いただけない方もいらっしゃると思いますので、情報格差の解消に向けたSNS使い方教室の取り組みも始めました。</p> <p>皆さまが欲しい情報をいつでも入手できるようデジタル化を推進して参りながら、回覧板を始めとした広報紙の見やすさや発行回数などを検討し、たきざわの情報発信を良いものにしていくべく、取り組みを重ねて参りたいと考えております。</p>

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	企画総務部	課 名	財務課
-----	-------	-----	-----

件 名	市の財政について
状 況 等	市の財政運営にあたっては、市民ニーズや社会環境の変化等に対応できるよう、優先的に取り組むべき事業の選択・集中を行い、既存事業の見直しに努めてまいります。また、市の予算・決算状況については、広報たきざわや市のホームページにてお知らせしております。

件 名	執務環境について
状 況 等	市役所は、築後約40年を経過しており、設備機器などの老朽化が著しい状態となっております。冬場はボイラーによる暖房を行っておりますが、場所や日照時間によっては、暑い場所等もあるかと思っておりますので、今後、庁舎の大規模改修に際して改善していければと考えております。執務スペース等につきましても、大規模改修などにより執務スペースや更衣室、1階女子トイレの拡張など、適宜、対応していきたいと考えております。

件 名	市役所前のゆうちょATMコーナーの撤退について
状 況 等	ゆうちょ銀行の運営方針により、キャッシュレス化の流れや経営改善の一環としてATMコーナーが撤退となりました。市民の皆様にはご不便をお掛けいたしますが、近隣の郵便局等をご利用いただきますようお願いいたします。

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	企画総務部	課 名	税務課
件 名	市民税等について		
状 況 等	<p>個人住民税や固定資産税、軽自動車税などの市税につきましては、地方税法で定められた標準的な税率で皆様に負担していただいております。標準税率を下回る税率での課税は様々な制限がかかる場合があるため、現行制度においては難しい状況となっております。</p> <p>今後も適正な課税を心掛けてまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。</p> <p>また、市税につきましては、社会福祉(子育てや医療、高齢者福祉、障がい者福祉)やごみ処理、道路、公園、公共施設の維持管理、学校教育などに使われております。個人への還元という要素が感じられない場合もあるかと思いますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。</p>		
件 名	税金・年金等に関する情報発信について		
状 況 等	<p>市民税の根拠となる申告の案内などについて、広報たきざわや滝沢市HPに掲載をしておりますが、その他のことについてもSNSや防災無線なども活用してまいりたいと考えております、また、市税に関するご相談は随時受け付けておりますので、市役所税務課までお問合せいただければと思います。</p>		

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	教育委員会	課 名	学校教育指導課
件 名	教職員の指導力について		
状 況 等	<p>市教育委員会では、学習指導の実践的な研究や、学校の教育課程や指導に関して専門的な知識を持つ指導主事を各学校に派遣し、授業改善や生徒指導の在り方について、各種研修を行うことで、教職員個々のレベルアップに取り組んでいます。</p> <p>特にも、授業を落ち着いて受けられないなど、児童生徒の特性に応じた対応の在り方については、市内各学校においても必要性が高まっており、専門の講師による講義を受けたり、事例をもとに対応の在り方を検討したりして、適切な対応について研修を進めています。</p> <p>今後におきましても、個々の児童生徒に応じた学習保障ができるよう、学校と連携した取組を推進してまいります。</p>		
件 名	あいさつ運動・不登校対策について		
状 況 等	<p>現在、市内小中学校では、児童会や生徒会を中心に「あいさつ運動」を実施しております。「あいさつ」は、同じ学校に通う児童生徒だけでなく、地域住民とも「人」との繋がりを深め信頼関係を築くことができるものと考えております。</p> <p>また、市内の学校には、中学校区で連携し小中合同でのあいさつ運動を行うなど、児童生徒同士が絆を深める活動も行われているところです。</p> <p>今後におきましても、家庭や学校、関係機関と緊密に連携を図り、「あいさつ」を通じて繋がりを深めながら、児童生徒が自分たちの居場所をつくったり、お互いの絆を深めたりする取組を推進し、児童生徒にとって魅力ある学校づくりへの取組に努めてまいります。</p>		
件 名	子どもの見守り体制へのお褒めの言葉について		
状 況 等	<p>ありがとうございます。今後も、地域の皆様方の力をお借りしながら、家庭や学校、関係機関を連携を図り、見守り体制の構築に取り組んでまいります。</p>		

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	教育委員会	課 名	生涯学習スポーツ課
件 名	スポーツにおける児童生徒の活躍について		
状 況 等	<p>令和5年度の県中学校総合体育大会では団体6種目で優勝、県中学校新人大会では団体5種目、個人9種目で優勝に輝くなど市民の皆さんに感動と元気を与えました。</p> <p>今後とも体育協会等関係団体と連携してスポーツを推進するとともに、気軽に行える軽スポーツも広めていけるよう努めてまいります。</p>		
件 名	放課後における子どもを対象とした習いごとの場について		
状 況 等	<p>子どもが様々な体験を行う場として、継続してチャグチャグスポーツクラブや放課後子ども教室として開催しているチャグホ塾を支援してまいります。</p>		
件 名	市内のスポーツ施設について		
状 況 等	<p>施設建設は非常に難しく、既存施設を維持管理しながら活用いただくとともに、公共施設の広域利用を検討していくことが必要となってくると考えております。</p>		
件 名	滝沢市出身で岩手県外で活躍している大学生アスリートへの応援について		
状 況 等	<p>体育協会などと連携・協働し、滝沢市出身で岩手県外で活躍している大学生アスリートを応援したいと考えております。</p>		
件 名	少年野球チームの練習について		
状 況 等	<p>スポーツ団体などの関係者の皆さんとの対話に努めながら、対応することが大切であると考えており、今後も、スポーツ活動を支援してまいります。</p>		

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	教育委員会	課 名	学校給食センター
-----	-------	-----	----------

件 名	地産地消について
状 況 等	学校給食への地場農産物の使用は、地産地消の推進とともに安全安心な学校給食を提供するうえでも大切な事だと認識しております。今後も引き続き、学校給食食材生産供給組合等の協力も得ながら、学校給食における地産地消に取り組んで参ります。

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	教育委員会	課 名	湖山図書館
-----	-------	-----	-------

件 名	図書館の書籍について
状 況 等	<p>ご意見ありがとうございます、今後とも図書の充実に努めてまいります。</p> <p>湖山図書館は現在約10万6千冊を蔵書しており、普段ご利用いただく本棚には、取りやすさのため余裕をもたせて配置しております。お探しの本が閉架書庫にある場合もございますので、お気軽にお問合せください。</p>



## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	上下水道部	課 名	水道総務課
-----	-------	-----	-------

件 名	給水停止について
状 況 等	<p>滝沢市では、月初に水道メーターの検針を実施し、納付書払いの方には中旬に納付書を送付しています。納付期限及び口座振替日は毎月25日(休日の場合は翌営業日)です。支払いが無い場合は翌月に督促状を送付し、それでも支払が無い場合はさらにその翌月に給水停止予告の通知を送付、それでもなお支払いがない場合は給水停止を執行することとしています。</p> <p>このように、給水停止執行に至るまでには相応の期間が経過していること、そして突然停止するのではなく段階を踏んで通知を差し上げております。</p>

件 名	検針を2か月に1回にしてはどうかという提案について
状 況 等	<p>検針の毎月実施は隔月実施に比較してより費用がかかりますが、毎月使用量を把握することにより異常水量を早期に発見できるメリットがあるため、滝沢市では毎月全戸検針を実施しています。</p>

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	上下水道部	課 名	水道整備課
-----	-------	-----	-------

件 名	水源地の買収や水道水の基準緩和について
状 況 等	滝沢市では、水道水源保護条例により水道水源保護区域を設定しており、水道水源の保全に努め、必要な用地の取得をすすめています。また、水安全計画に基づき、安全で良質な水道水の供給を継続しています。

## 令和5年度 たきざわ幸福実感アンケートにおける自由記載意見について

部 名	上下水道部	課 名	下水道課
件 名	下水道の政策・計画について		
状 況 等	<p>市の下水道計画は、「北上川流域別下水道整備総合計画」により、「北上川上流流域下水道(都南処理区)」の関連公共下水道として「北上川上流流域関連滝沢公共下水道事業計画」を策定しています。</p> <p>また、市の汚水処理については、平成29年3月策定の「滝沢市下水道事業経営戦略」および「下水道事業概成アクションプラン」に基づき進めております。</p> <p>汚水の処理方法については、「公共下水道への接続」もしくは「合併処理浄化槽の設置」が主となり、区域ごとに、効果的に汚水処理ができるように、計画が策定されています。</p>		
件 名	下水道の整備について		
状 況 等	<p>市では、法律で定められている市街化区域における下水道整備は概ね完了し、令和4年度における公共下水道の水洗化率(公共下水道水洗化人口÷公共下水道共用区域内人口)は96.8%となっております。</p> <p>今後の公共下水道整備について、市街化調整区域などのその他区域は、市街化区域の人口密集度と比較し、公共下水道の効率性及び採算性を勘案しながら整備区域を決定してまいります。</p> <p>また、公共下水道の計画区域でない地域については、原則として合併処理浄化槽の設置による水洗化をすることとなり、個別合併処理浄化槽の設置に対して経費補助事業を行っております。</p>		
件 名	小岩井地区の公共下水道工事について		
状 況 等	<p>小岩井地区の公共下水道の整備については、令和2年度にて第1期工事として終了しています。</p> <p>市の公共下水道整備については、市街化調整区域などのその他区域は、市街化区域の人口密集度と比較し、公共下水道の効率性及び採算性を勘案しながら整備区域を決定していますが、小岩井地区においては、令和2年10月28日付滝下水第1023001号にて「小岩井地区第1期における公共下水道への接続予定調査」を実施し、3年後の世帯数に対する接続率(接続意向)の結果が57.5%となり、市全体の接続率(水洗化率) 95.0%(令和元年度末)および採算が取れる接続率65.7%(小岩井地区全体)を下回っていることから、令和2年11月30日に、小岩井自治会および小岩井地域づくり推進委員会との協議により、第2期の整備は行えないが、全体計画には残し、事業計画区域(整備区域)への編入を行わないことで協議を終了しています。ただし、今後、浄化槽区域の設定を行う際は、全体計画を変更するものとしています。</p> <p>なお、令和5年5月に行われた小岩井地域づくり推進委員会では、令和4度末供用開始区域における当初計画数に対する桝接続率は、小岩井全体で61.8%(当初計画87.3%)とした資料提供を行っています。</p>		